

令和6年度

ごみの減量・リサイクルなどに関するアンケート調査

集計結果報告書



令和7年4月

米子市 市民生活部 クリーン推進課

はじめに

米子市では、令和3年2月に第4次米子市一般廃棄物処理基本計画を策定し、循環型社会の構築を進展させ環境負荷の軽減を図るため、ごみの発生抑制や再資源化によるごみの減量に取り組んでいます。

このたび、ごみの減量・リサイクルなどの現状に対するご意見や、今後のごみ処理に関する意向等を把握するため、「ごみの減量・リサイクルなどに関するアンケート調査」を実施しました。

今回の調査結果につきましては、本市の廃棄物施策の検討及び第5次米子市一般廃棄物処理基本計画の策定に当たり、参考とさせていただきます。

結びに、この調査にご協力いただきました市民の皆さまに対して、心よりお礼申し上げます。

米子市長 伊 木 隆 司

目次

調査概要	1
回答者について	2
1 ごみの問題に関する意識について	4
2 減量・リサイクルについて	6
3 ごみの収集について	9
4 生ごみについて	13
5 プラスチックごみについて	16
6 ごみ出しについて	19
7 市の施策について	22

調査概要

<調査の目的>

今後の本市の廃棄物施策の検討及び第5次米子市一般廃棄物処理基本計画の参考資料とするため。

<調査対象者及び調査実施方法>

住民基本台帳から無作為に選んだ18歳以上の市民3,000人に対し、アンケート調査票の郵送配布を行い、郵送及び電子申請で回答を得ました。

<調査時期>

令和6年7月（7月12日発送 8月9日締切り）

（参考）前回調査時期 令和元年9月

<回答結果>

○配布数 3,000件

○回答数 1,155件（郵送:806件 電子申請:349件）

○回答率 38.5%

<集計結果について>

○端数処理の都合上、合計が合わない場合があります。

○年代別比較について

・「18歳・19歳」及び「90歳以上」はサンプル数が少ないため、それぞれ、「20～29歳」、「80～89歳」と合算して集計しました。

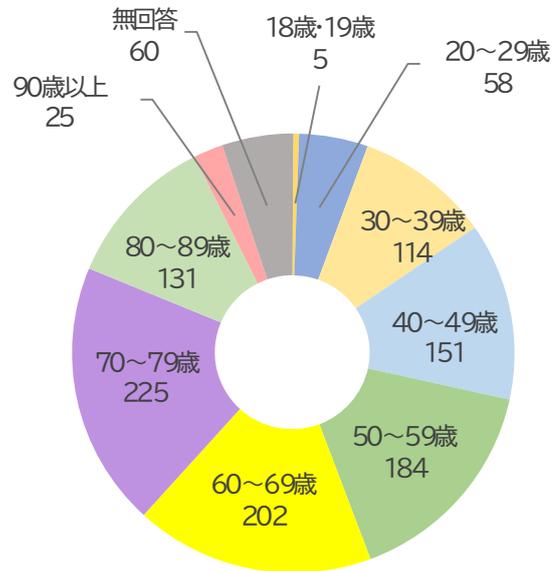
・各年代に無回答分は含みません。

回答者について

ご回答者についてお答えください。 ※○は1つ

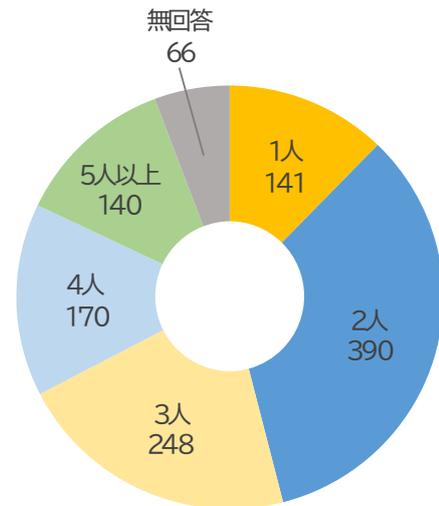
(1)あなたの年齢

回答項目	回答数	割合
18歳・19歳	5	0.4%
20～29歳	58	5.0%
30～39歳	114	9.9%
40～49歳	151	13.1%
50～59歳	184	15.9%
60～69歳	202	17.5%
70～79歳	225	19.5%
80～89歳	131	11.3%
90歳以上	25	2.2%
無回答	60	5.2%
合計	1,155	100%



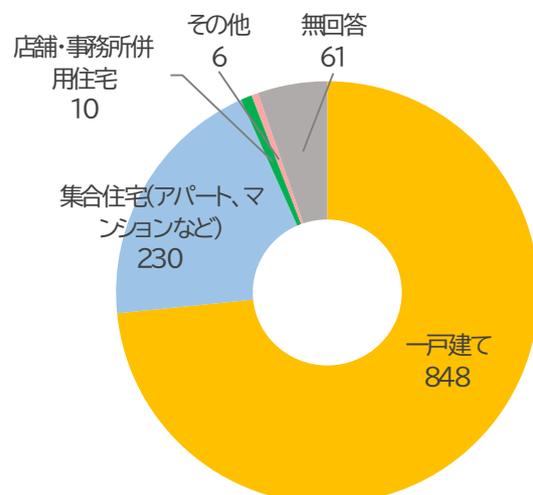
(2)あなたを含めたご家族(同居)の人数

回答項目	回答数	割合
1人	141	12.2%
2人	390	33.8%
3人	248	21.5%
4人	170	14.7%
5人以上	140	12.1%
無回答	66	5.7%
合計	1,155	100%



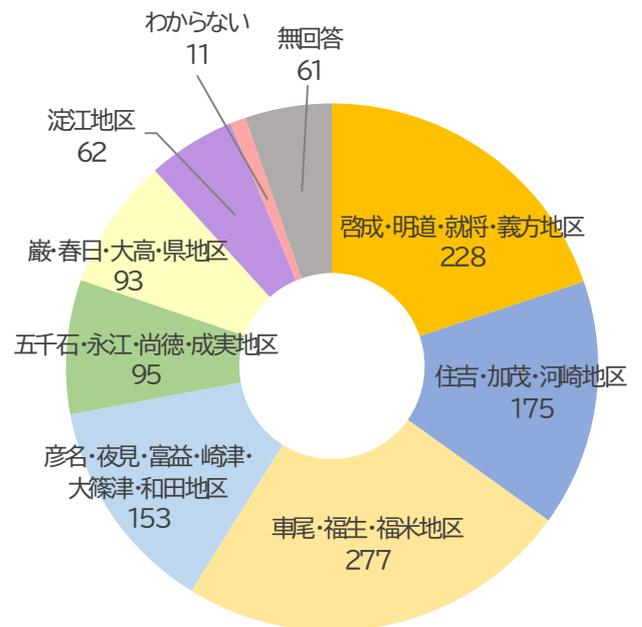
(3)お住いの種類

回答項目	回答数	割合
一戸建て	848	73.4%
集合住宅(アパート、マンションなど)	230	19.9%
店舗・事務所併用住宅	10	0.9%
その他	6	0.5%
無回答	61	5.3%
合計	1,155	100%



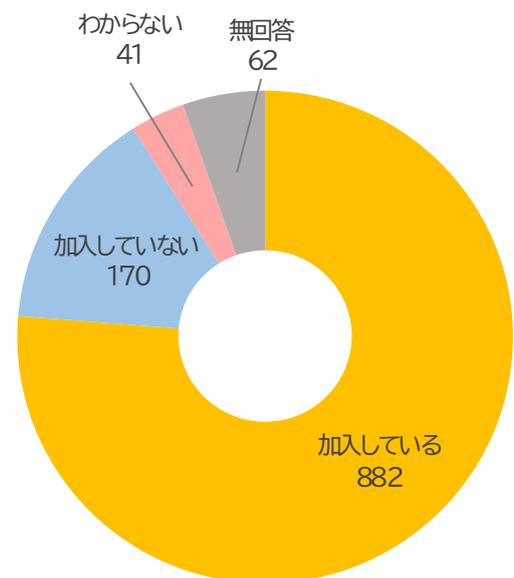
(4)お住いの地区

回答項目	回答数	割合
啓成・明道・就将・義方地区	228	19.7%
住吉・加茂・河崎地区	175	15.2%
車尾・福生・福米地区	277	24.0%
彦名・夜見・富益・崎津・大篠津・和田地区	153	13.2%
五千石・永江・尚徳・成美地区	95	8.2%
巖・春日・大高・県地区	93	8.1%
淀江地区	62	5.4%
わからない	11	1.0%
無回答	61	5.3%
合計	1,155	100%



(5)自治会の加入状況

回答項目	回答数	割合
加入している	882	76.4%
加入していない	170	14.7%
わからない	41	3.5%
無回答	62	5.4%
合計	1,155	100%



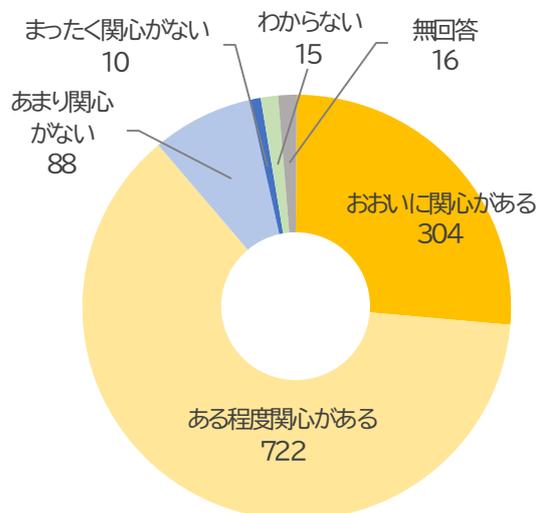
※R6.4.1.現在 米子市全体の自治会加入率 57.6%

1 ごみの問題に関する意識について

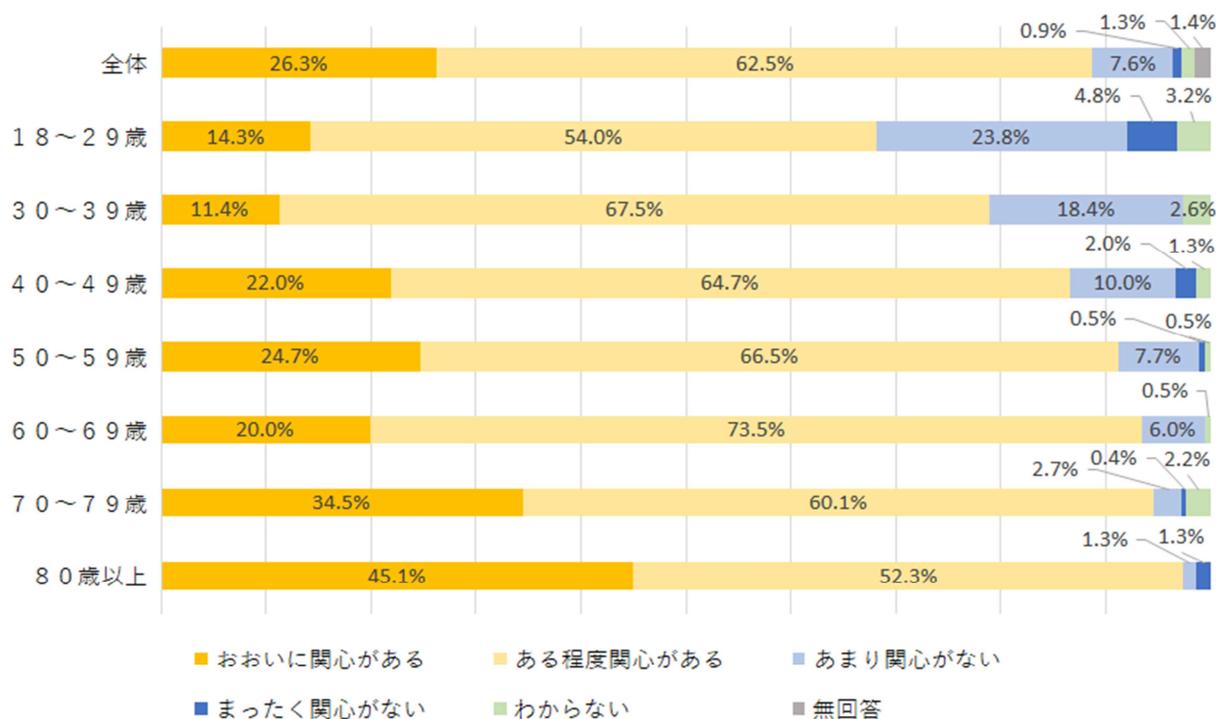
問1 資源の有効利用、ごみ処理経費の低減などの観点から、ごみの減量等が必要とされていますが、あなたは、ごみの減量化、資源化について関心がありますか。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
おおいに関心がある	304	26.3%
ある程度関心がある	722	62.5%
あまり関心がない	88	7.6%
まったく関心がない	10	0.9%
わからない	15	1.3%
無回答	16	1.4%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



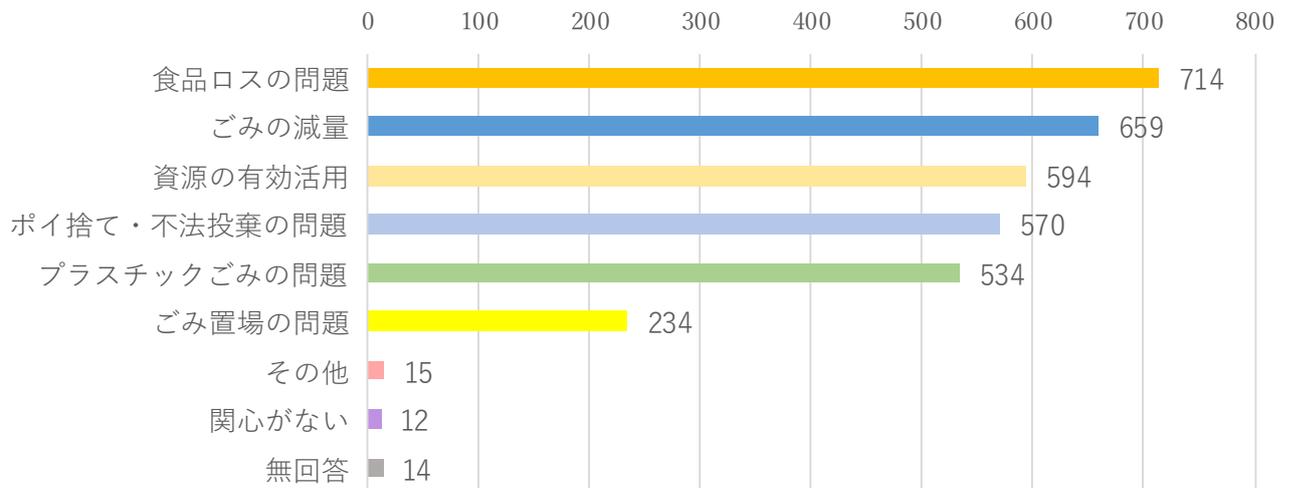
<結果・傾向>

- ・「おおいに関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人の割合が88.8%ありました。また同割合は前回調査より4ポイント高くなっています。
- ・「おおいに関心がある」「ある程度関心がある」と答えた人の割合は、49歳以下で全体の結果(88.8%)を下回り、年代が下がるほど関心が低くなる傾向がありました。

問2 ごみに関すること(ごみの減量化、資源化等)で、関心が高いのはどの項目についてですか。

※該当するものすべてに○

(件)



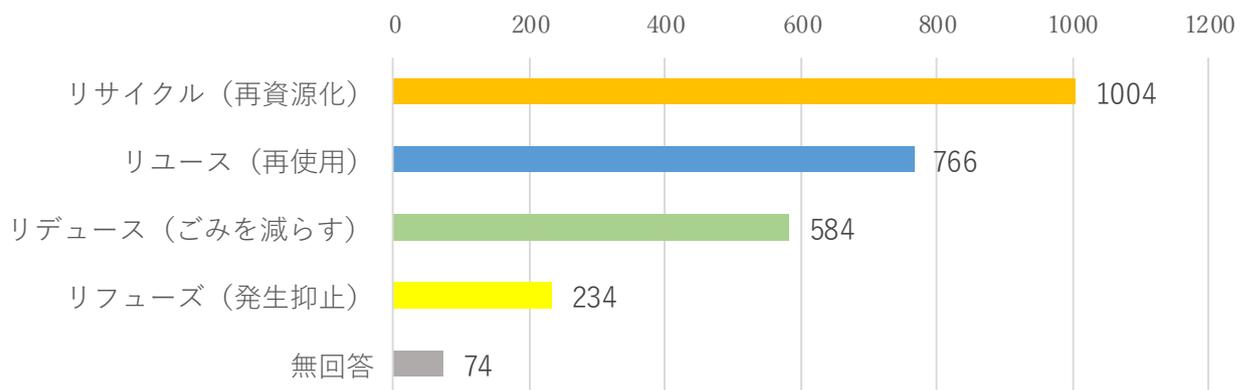
<結果・傾向>

- ・「食品ロスの問題」が一番関心が高く、以下「ごみの減量」「資源の有効活用」「ポイ捨て・不法投棄の問題」の順に関心が高くなっています。

問3 米子市では、リフューズ(発生抑制)、リデュース(ごみを減らす)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)の4Rを推進しています。知っているものに○をしてください。

※該当するものすべてに○

(件)



<結果・傾向>

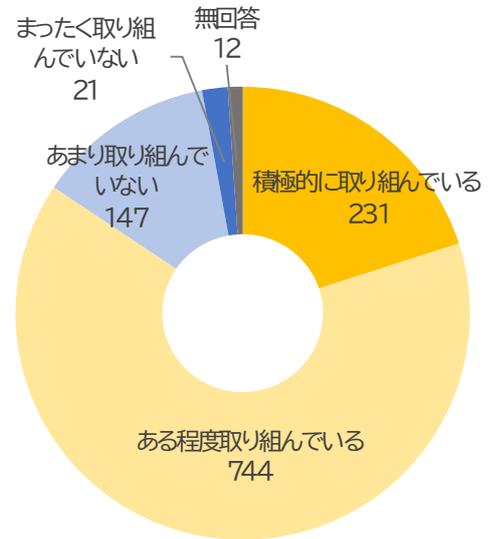
- ・いわゆる3R(リデュース、リユース、リサイクル)の認知度に比べて、3Rに含まれないリフューズの認知度は低くなっています。

2 減量・リサイクルについて

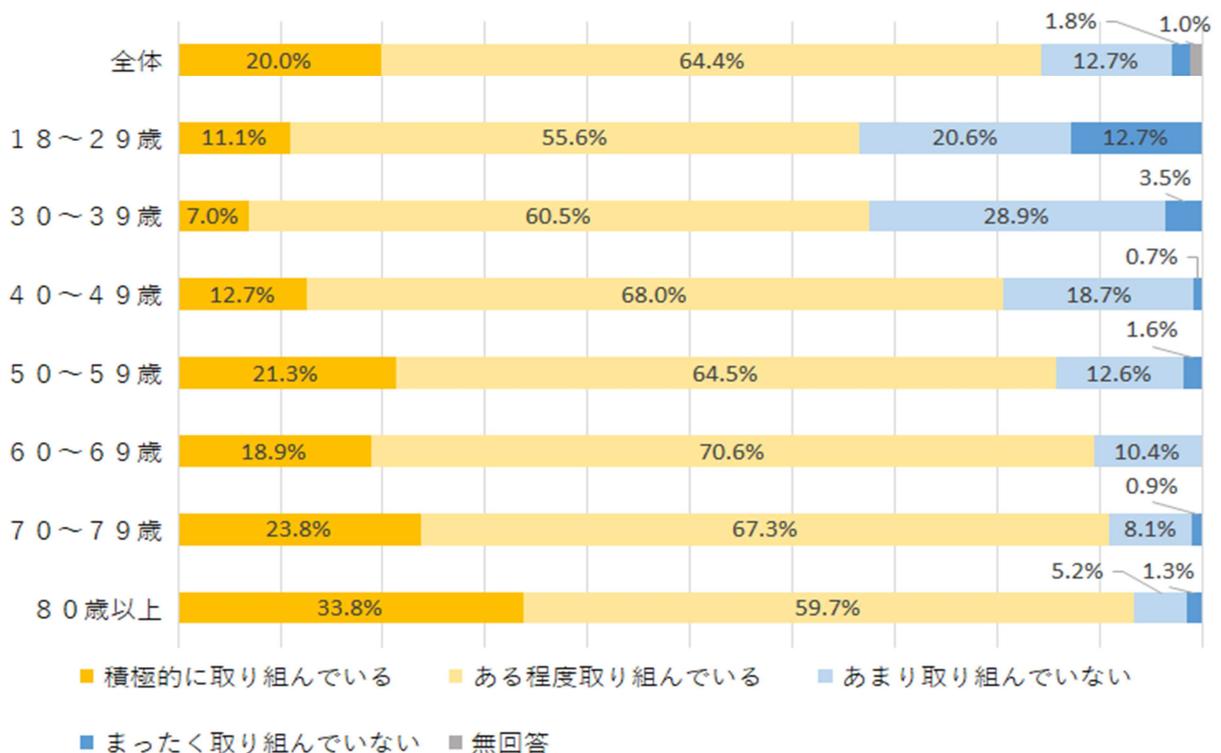
問4 日頃から、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
積極的に取り組んでいる	231	20.0%
ある程度取り組んでいる	744	64.4%
あまり取り組んでいない	147	12.7%
まったく取り組んでいない	21	1.8%
無回答	12	1.0%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



<結果・傾向>

- ・「積極的に取り組んでいる」「ある程度取り組んでいる」の合計が84.4%でした。前回調査より3.5ポイント高くなっています。
- ・「積極的に取り組んでいる」「ある程度取り組んでいる」の割合は、問1のごみの減量化、資源化についての関心と同様に年代が上がるほど高くなる傾向がありました。

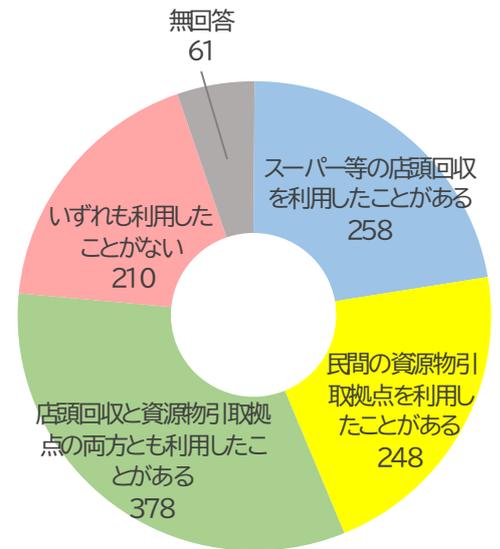
問5 スーパー等の店頭回収や民間の資源物回収拠点について、利用状況をお答えください。

※〇は1つ

「店頭回収」とは、スーパー等が営業時間内に常時回収しているものを指します。

「民間の資源物回収拠点」とは、回収業者が拠点を設けて回収しているもの（エコ便や古紙ランド等）のほか、スーパー等の駐車場等において決まった曜日に古紙類や缶等の回収を行っているものを指します。

回答項目	回答数	割合
スーパー等の店頭回収を利用したことがある	258	22.3%
民間の資源物回収拠点を利用したことがある	248	21.5%
店頭回収と資源物回収拠点の両方とも利用したことがある	378	32.7%
いずれも利用したことがない	210	18.2%
無回答	61	5.3%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)

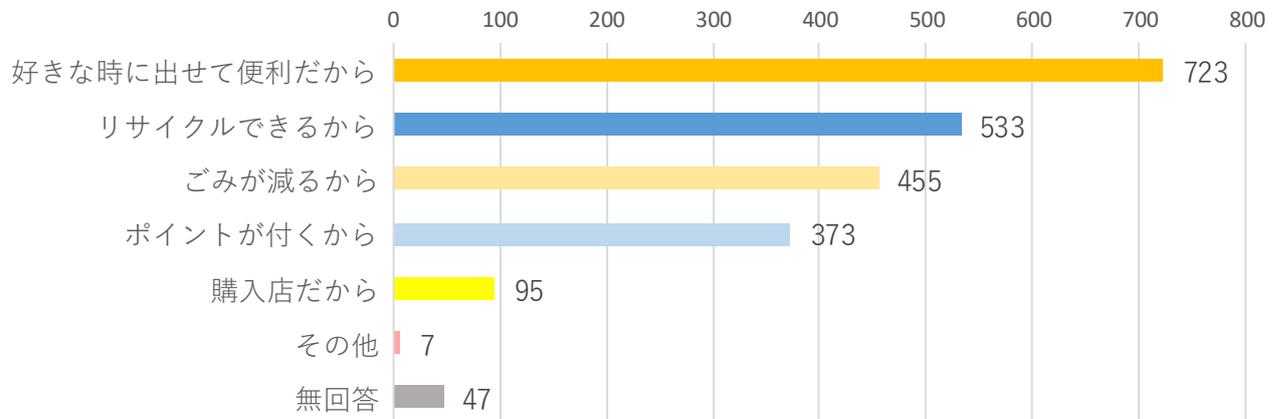


- スーパー等の店頭回収を利用したことがある
- 民間の資源物回収拠点を利用したことがある
- 店頭回収と資源物回収拠点の両方とも利用したことがある
- いずれも利用したことがない
- 無回答

問6（問5で「スーパー等の店頭回収を利用したことがある」、「民間の資源物引取拠点を利用したことがある」又は「店頭回収と資源物引取拠点の両方とも利用したことがある」に○を付けた方）利用した理由をお答えください。

※該当するものすべてに○

(件)



<結果・傾向>

- ・問5, 6の結果、店頭回収又は民間の資源物引取拠点を利用したことがある方及びその両方を利用したことがある方で全体の76.5%となりました。また利用した理由では「好きな時に出せて便利だから」が一番多くなっています。

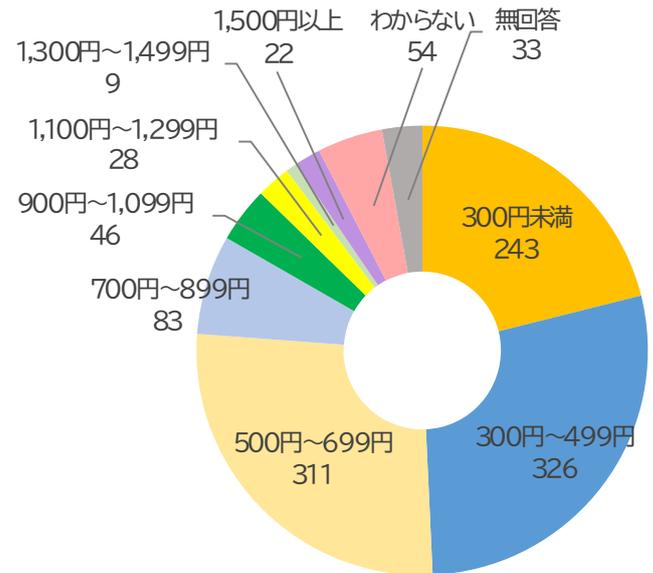
3 ごみの収集について

問7 可燃ごみと不燃・不燃性粗大ごみを出すために、指定ごみ袋・収集シールにかかる費用は1か月当たりどのくらいですか。 ※〇は1つ

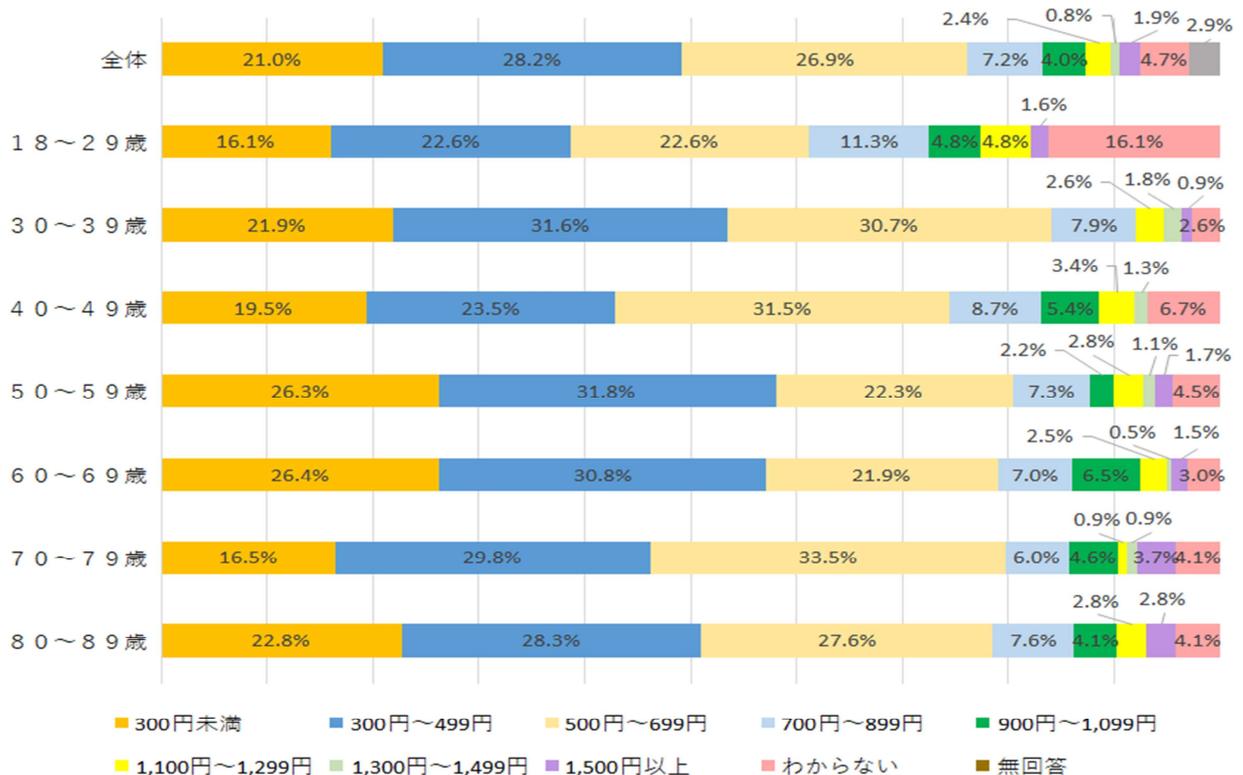
1枚当たりの手数料の額（販売価格）は、40ℓ袋…63円、30ℓ袋（可燃のみ）…47円、20ℓ袋…31円、10ℓ袋…16円、収集シール…63円です。

【参考】40ℓ袋を週2回×4週=504円 30ℓ袋を週2回×4週=376円 20ℓ袋を週2回×4週=248円

回答項目	回答数	割合
300円未満	243	21.0%
300円～499円	326	28.2%
500円～699円	311	26.9%
700円～899円	83	7.2%
900円～1,099円	46	4.0%
1,100円～1,299円	28	2.4%
1,300円～1,499円	9	0.8%
1,500円以上	22	1.9%
わからない	54	4.7%
無回答	33	2.9%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



<結果・傾向>

・700円未満と回答した人が合わせて76.1%でした。これは前回調査時の74.9%より1.2ポイント上昇しています。

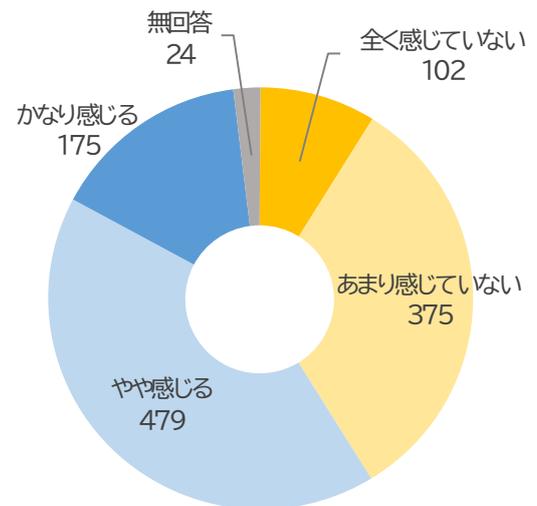
・700円未満の割合が一番高いのは30代で、84.2%でした。

※700円という金額については、1月当たりのごみ排出回数を可燃ごみ9回（週2回×4.5週）、不燃ごみ2回とし、各収集日に40リットルの指定ごみ袋を使用したと仮定した場合、かかる費用693円（63円×11袋）であり、目安としています。

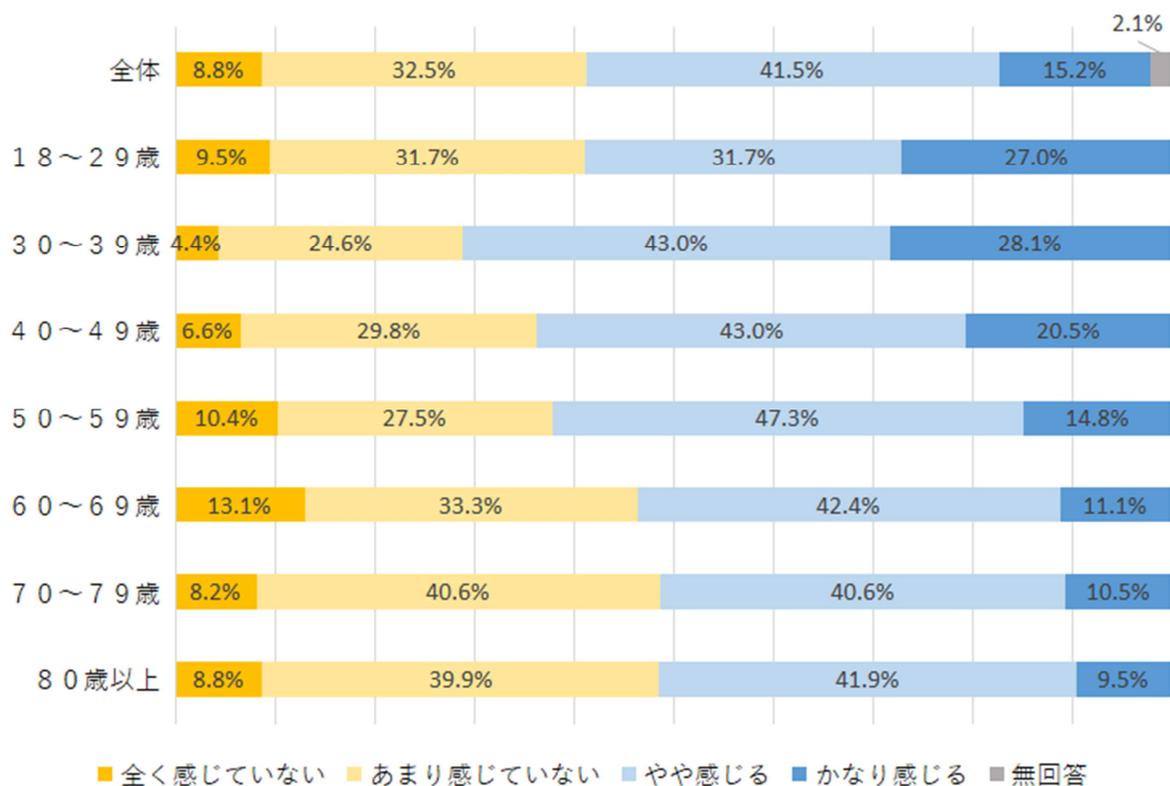
問8 指定ごみ袋・収集シールにかかる費用についてどの程度負担に感じていますか。

※○は1つ

回答項目	回答数	割合
全く感じていない	102	8.8%
あまり感じていない	375	32.5%
やや感じる	479	41.5%
かなり感じる	175	15.2%
無回答	24	2.1%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



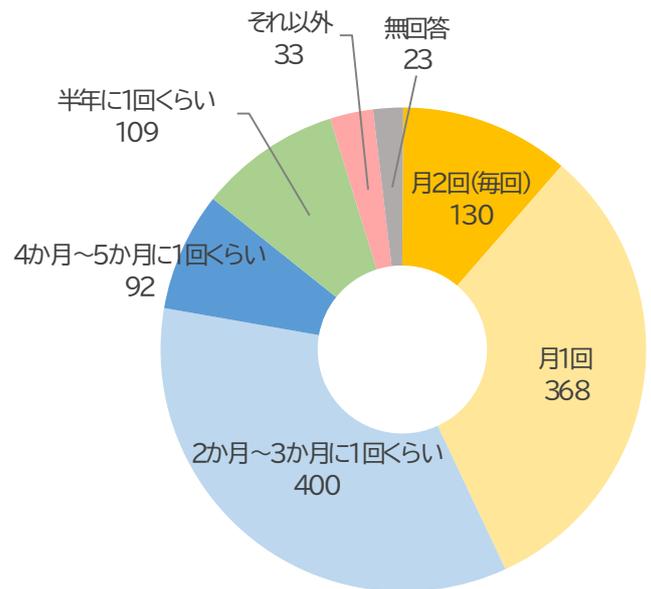
<結果・傾向>

- ・全体の「全く感じていない」「あまり感じていない」の割合は、41.3%、「やや感じる」「かなり感じる」の割合は56.7%でした。
- ・前回調査では「全く負担を感じていない」「ほとんど負担を感じていない」の割合は45.6%、「やや負担を感じる」「かなり負担を感じる」の割合は51.8%でした。
- ・18～29歳を除くと、年代が下がるほど負担を感じている傾向がありました。

問9 不燃ごみ・不燃性粗大ごみを出す頻度はどのくらいですか。

※○は1つ

回答項目	回答数	割合
月2回（毎回）	130	11.3%
月1回	368	31.9%
2か月～3か月に1回くらい	400	34.6%
4か月～5か月に1回くらい	92	8.0%
半年に1回くらい	109	9.4%
それ以外	33	2.9%
無回答	23	2.0%
合計	1,155	100%

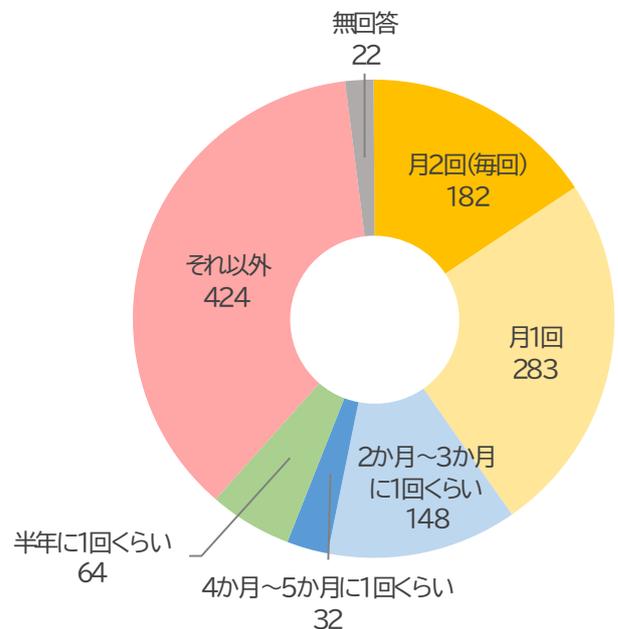


<結果・傾向>

- ・不燃ごみ、不燃性粗大ごみを出している頻度は、86.8%の方が「月1回」以下でした。

問10 古紙類(新聞・チラシ、本・雑誌・雑がみ・牛乳パック、ダンボール・紙箱)を市の収集に出す頻度はどのくらいですか。 ※○は1つ

回答項目	回答数	割合
月2回（毎回）	182	15.8%
月1回	283	24.5%
2か月～3か月に1回くらい	148	12.8%
4か月～5か月に1回くらい	32	2.8%
半年に1回くらい	64	5.5%
それ以外	424	36.7%
無回答	22	1.9%
合計	1,155	100%



<結果・傾向>

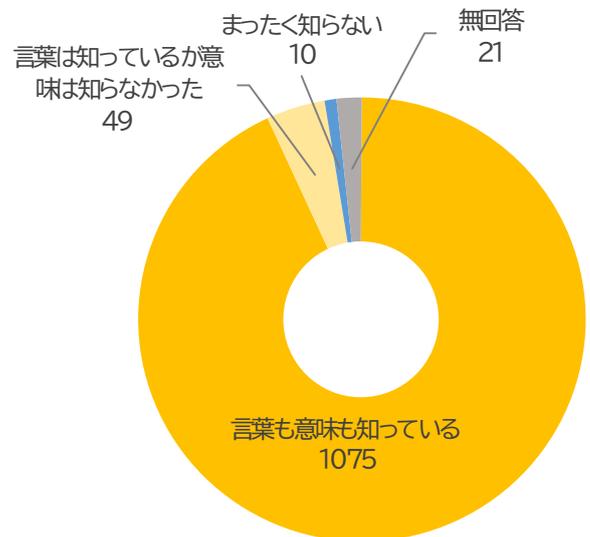
- ・前回調査から「月2回（毎回）」は5.6ポイント下がり、「月1回」は1ポイント上がりました。
- ・問5、6の結果と併せて、スーパー等の店頭回収、民間の拠点回収の利用が広がっていることが伺えます。

4 生ごみについて

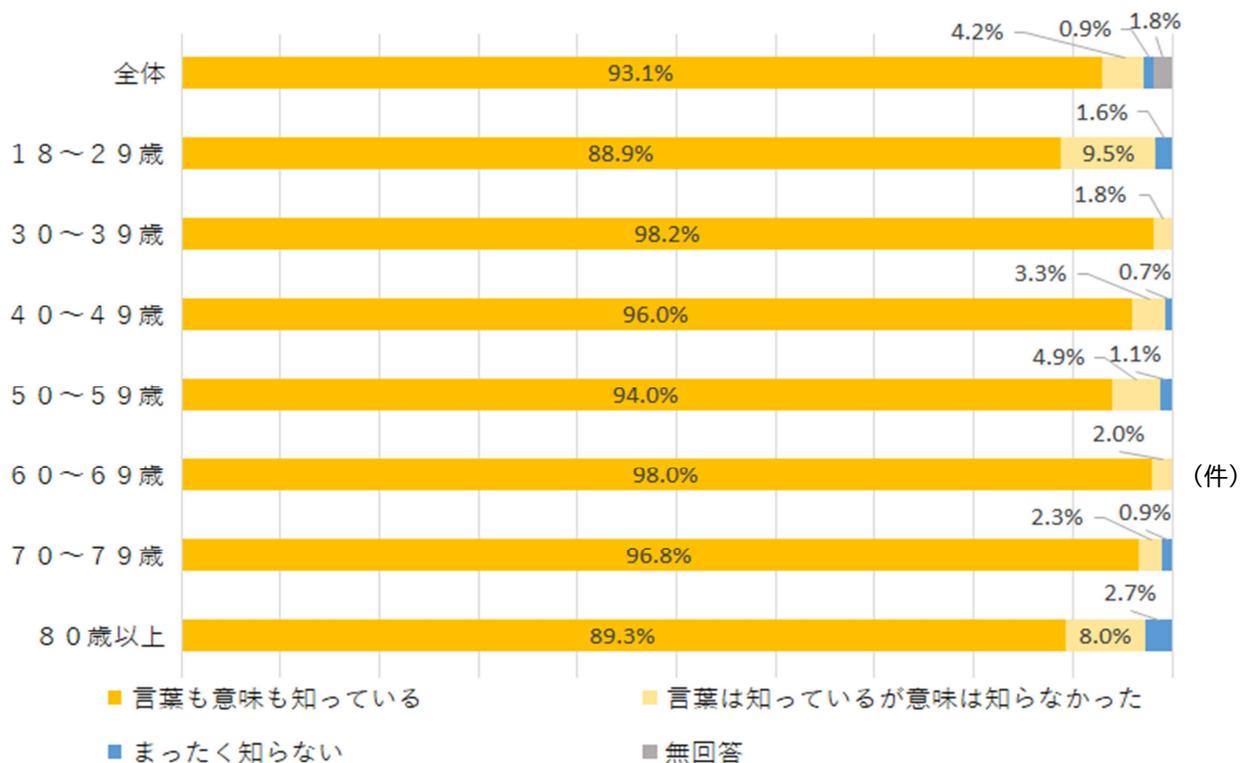
問11 あなたは食品ロスという言葉を知っていましたか。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
言葉も意味も知っている	1,075	93.1%
言葉は知っているが意味は知らなかった	49	4.2%
まったく知らない	10	0.9%
無回答	21	1.8%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)

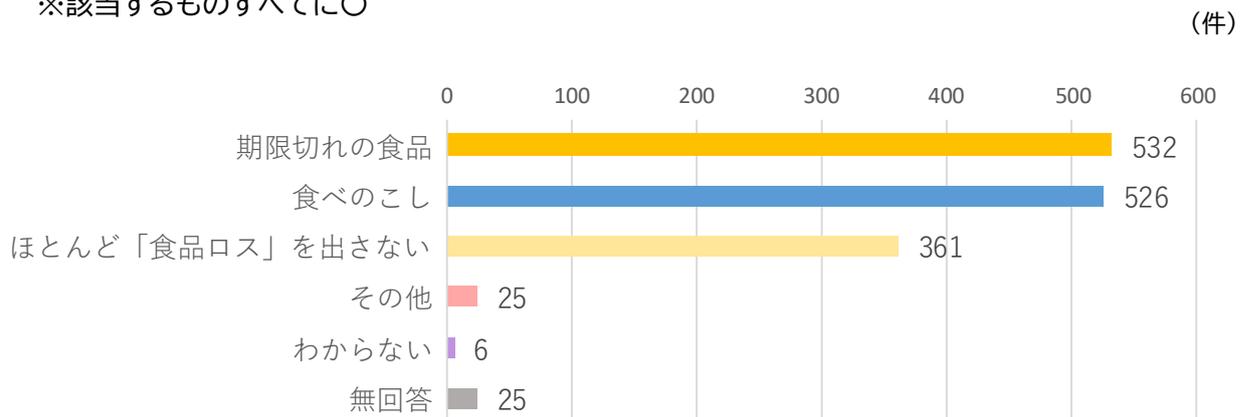


<結果・傾向>

- ・食品ロスという言葉も意味も知っている割合は、全体で93.1%であり、広く認知されていることが伺えます。

問12 あなたが、ふだんの生活で出すことがある「食品ロス」は何ですか。

※該当するものすべてに○

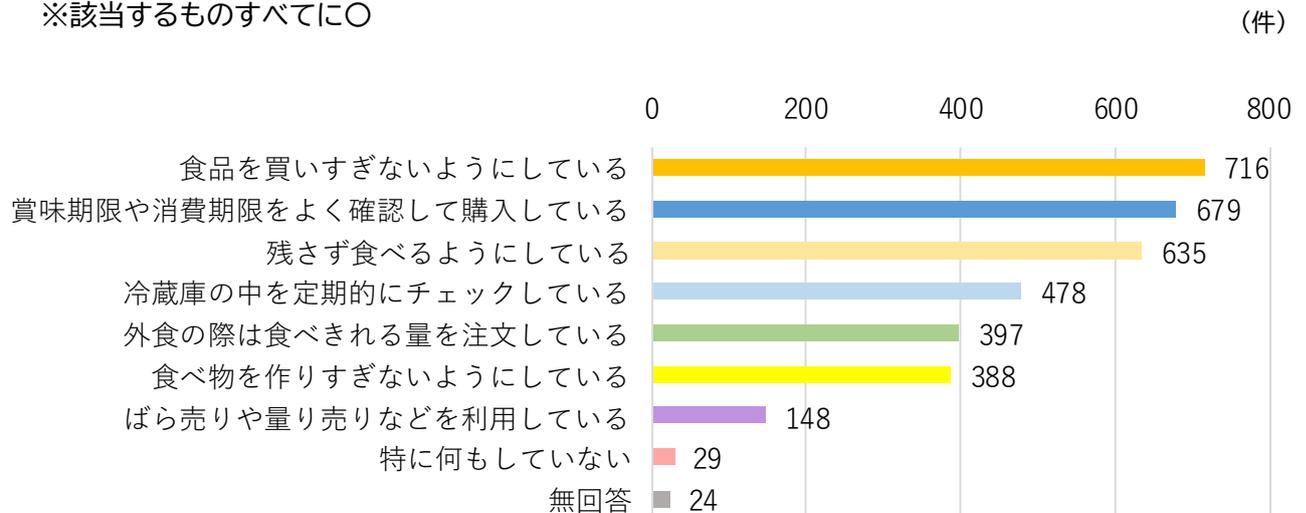


<結果・傾向>

・「期限切れの食品」と「食べのこし」は同じ程度の回答数でした。

問13 「食品ロス」にならないように気を付けていることをお答えください。

※該当するものすべてに○

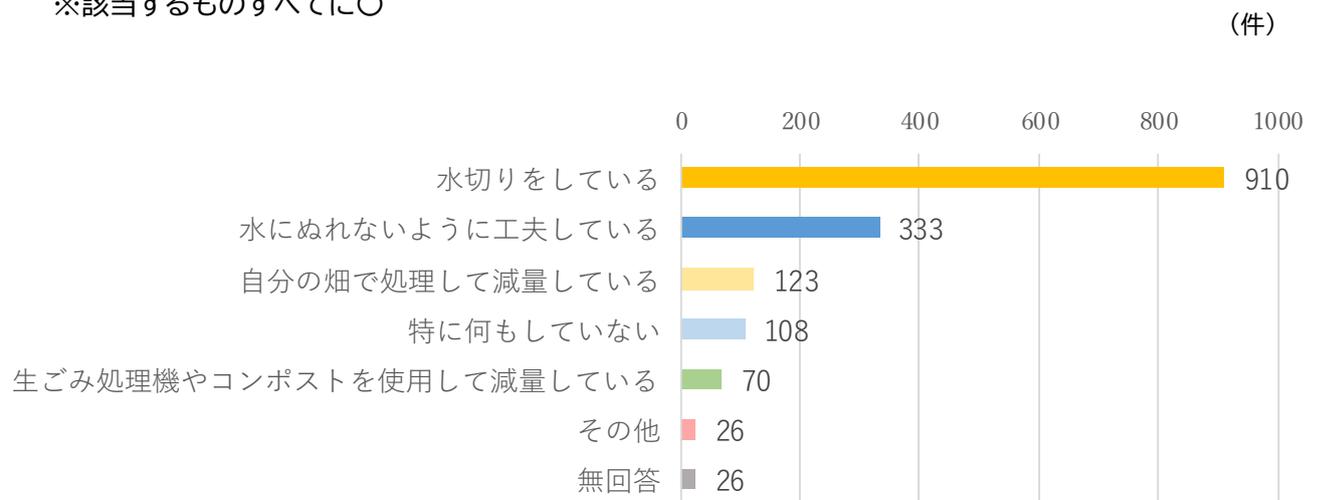


<結果・傾向>

・問13の結果から、「特に何もしていない」と回答された方は全体の2.5%であり、多数の方が食品ロスにならないような取組を行っていると思われる反面、問12の結果から、「ほとんど「食品ロス」を出さない」と回答された方は全体の31.3%であり、7割近くの方は食品ロスを出していることがわかりました。

問14 生ごみを出すときに気を付けていることをお答えください。

※該当するものすべてに○



<結果・傾向>

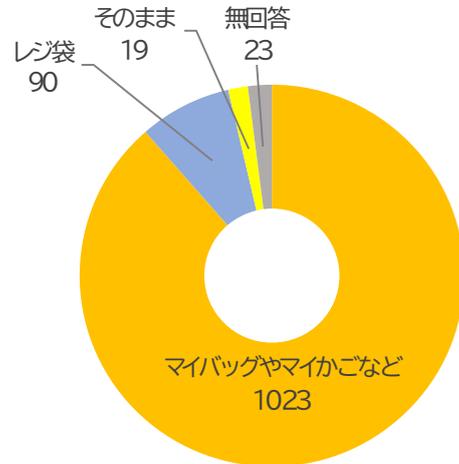
・「水切りをしている」が910件と一番多く、回答者数（1,155件）の78.8%でした。

5 プラスチックごみについて

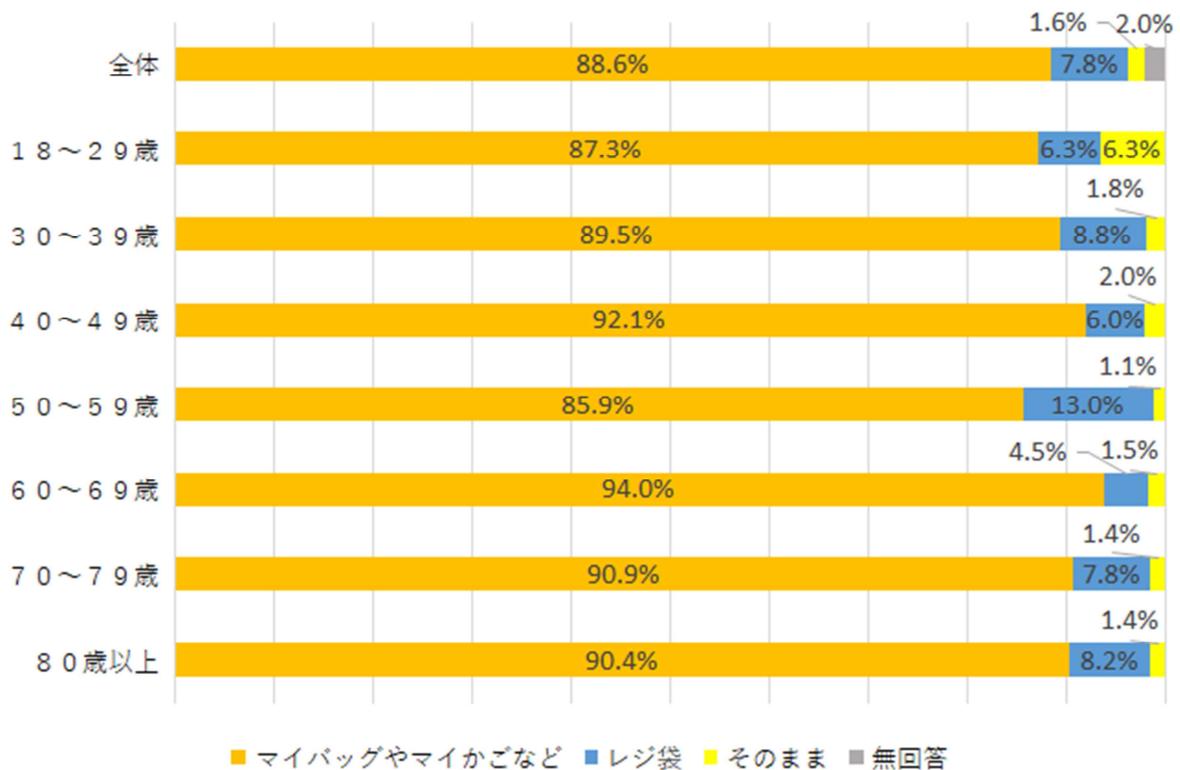
問15 現在、スーパーやコンビニ等で買ったものはどのようにして持ち帰っていますか。一番頻度が多いものをお答えください。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
マイバッグやマイかごなど	1,023	88.6%
レジ袋	90	7.8%
そのまま	19	1.6%
無回答	23	2.0%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



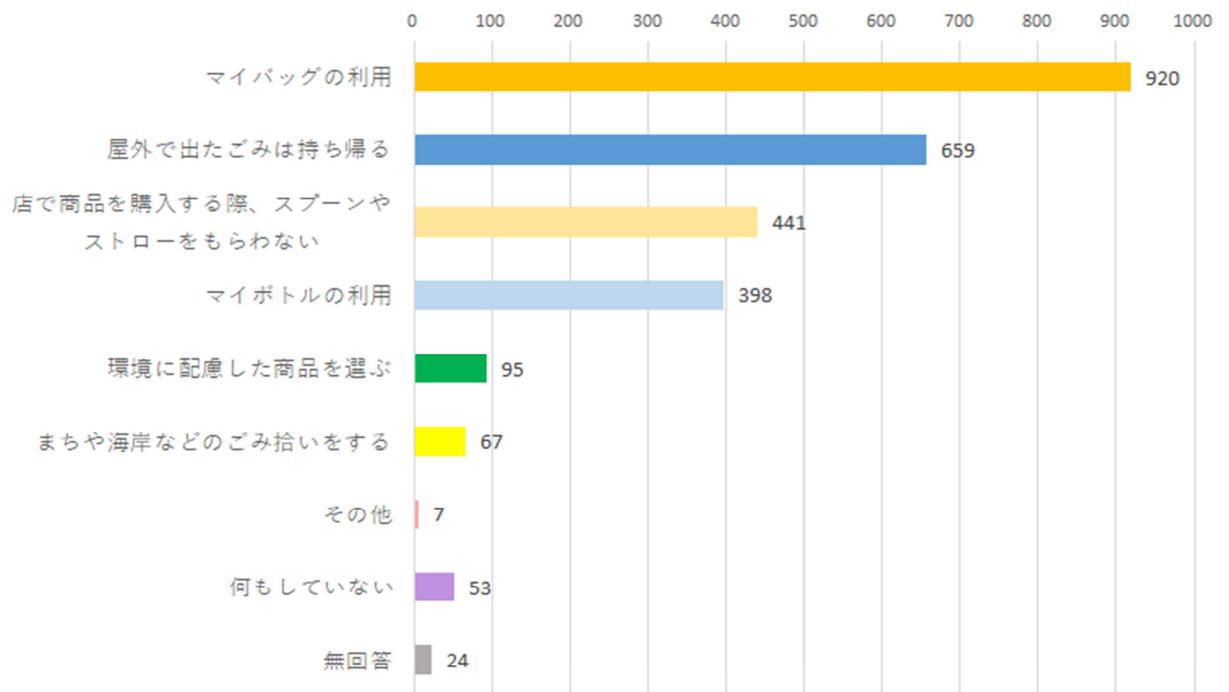
<結果・傾向>

- ・令和2年7月よりレジ袋が有料化されたこともあり、88.6%の方がマイバッグ等を利用しています。参考として、質問の内容は異なりますが、前回調査では「毎回マイバッグやマイかごを使用している」「マイバッグ等を使用しているが、レジ袋をもらうこともある」の割合は71.6%でした。
- ・全年代で「マイバッグやマイかごなど」が一番多く、取組が広がっていることが伺えます。

問16 プラスチックごみ削減のための取組でどのようなことを行っていますか。

※該当するものすべてに○

(件)



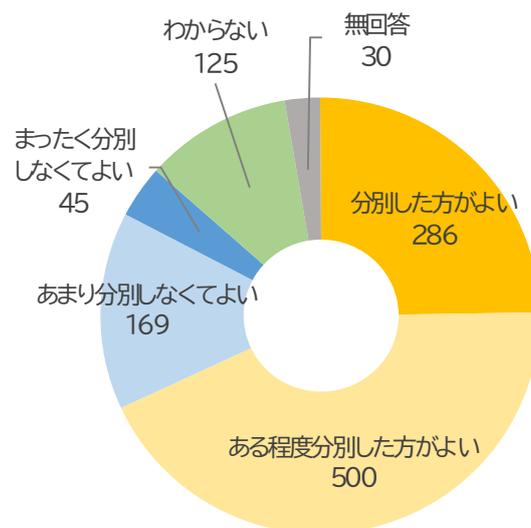
<結果・傾向>

- ・「マイバッグの利用」が920件で一番多く全体に対して79.7%でした。
- ・「何もしていない」は全体の5%であり、大部分の方がプラスチックごみ削減のための取組を行っていることが伺えます。

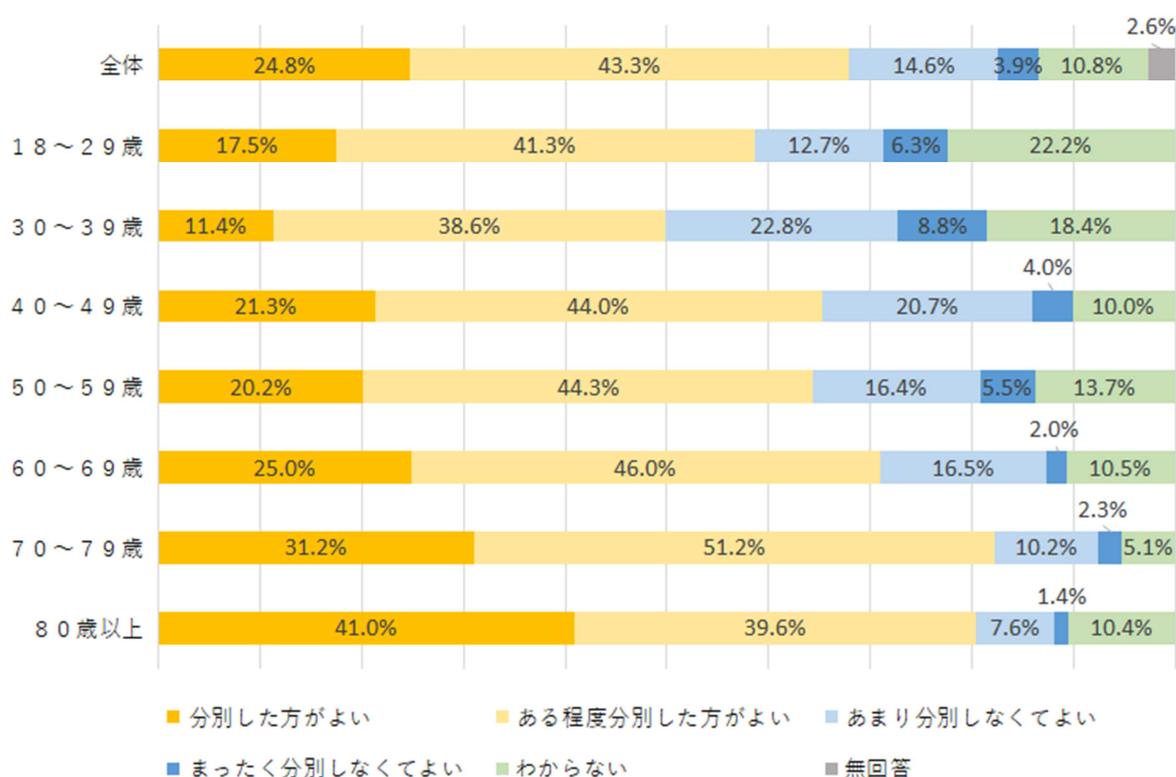
問17 現在、可燃ごみや不燃ごみとして出されているプラスチックごみについて、再資源化するために、新たに分別した方がよいと思いますか。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
分別した方がよい	286	24.8%
ある程度分別した方がよい	500	43.3%
あまり分別しなくてよい	169	14.6%
まったく分別しなくてよい	45	3.9%
わからない	125	10.8%
無回答	30	2.6%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



<結果・傾向>

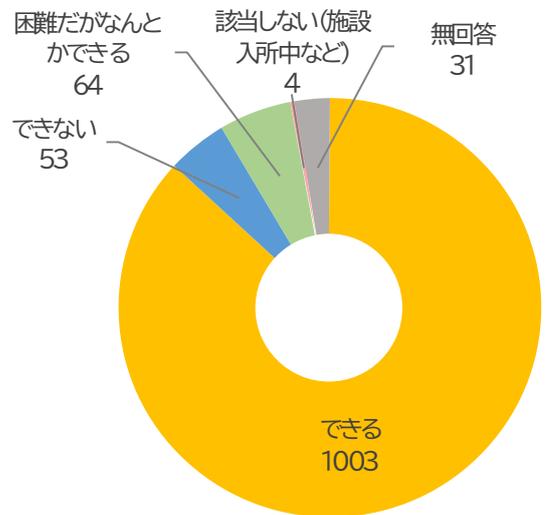
- ・全体の「分別した方がよい」「ある程度分別した方がよい」の割合は、68.1%であり、「あまり分別しなくてよい」「まったく分別しなくてよい」の割合は、18.5%でした。
- ・いずれの年代でも、「分別した方がよい」「ある程度分別した方がよい」の割合の方が、「あまり分別しなくてよい」「まったく分別しなくてよい」より高くなっています。

6 ごみ出しについて

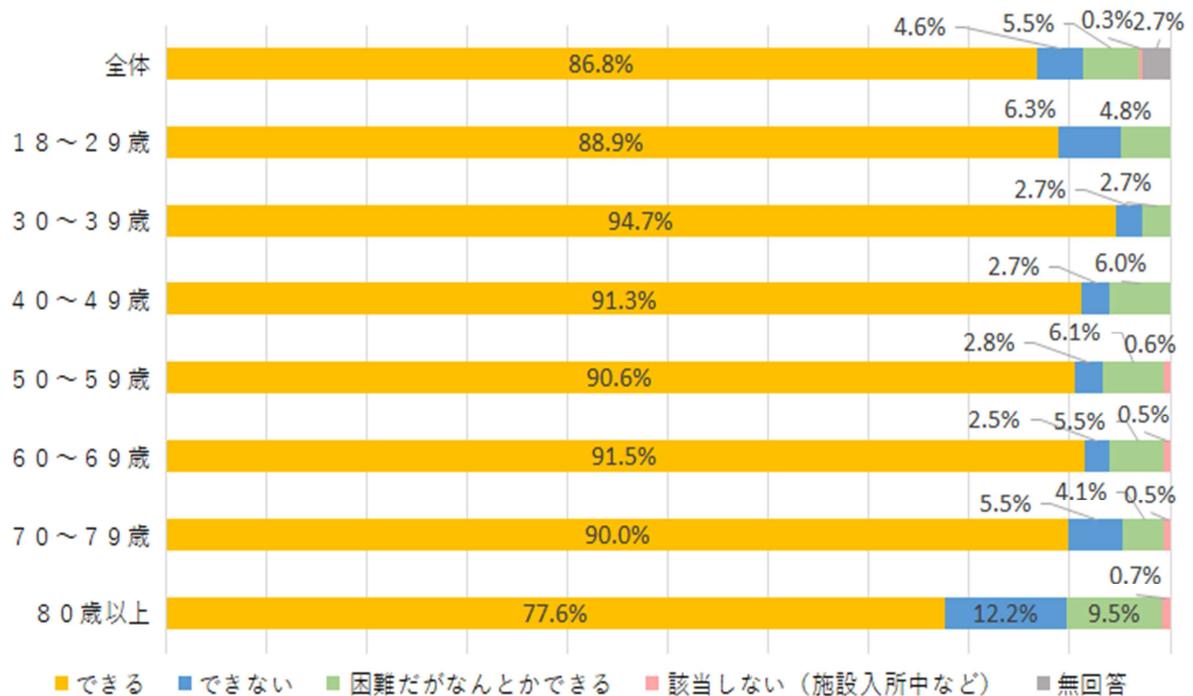
問18 ご家庭でのごみ出しについて、ごみの分別から持ち出しまで自分でできますか。

※〇は1つ

回答項目	回答数	割合
できる	1,003	86.8%
できない	53	4.6%
困難だがなんとかできる	64	5.5%
該当しない(施設入所中など)	4	0.3%
無回答	31	2.7%
合計	1,155	100%



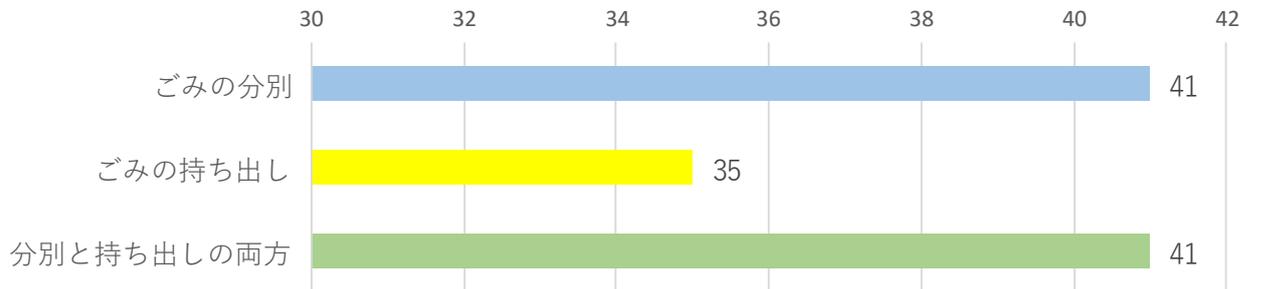
<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



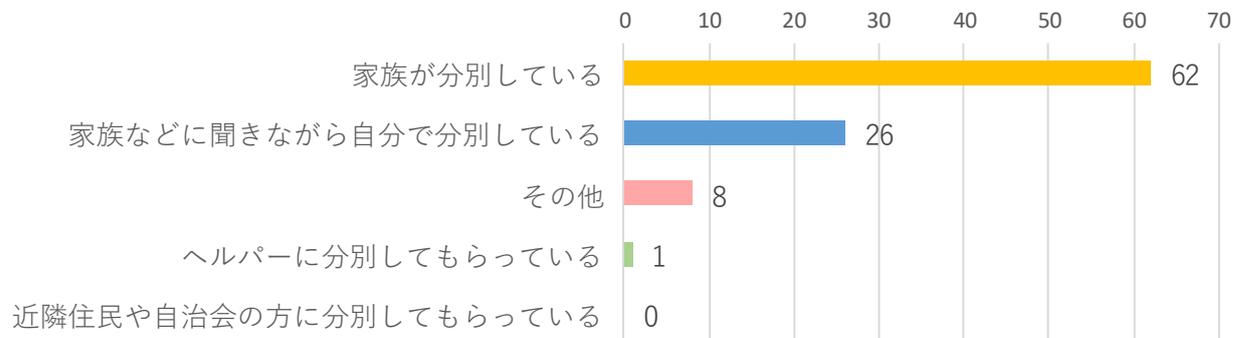
<結果・傾向>

- ・80歳以上では他の年代よりできる割合が低くなっています。

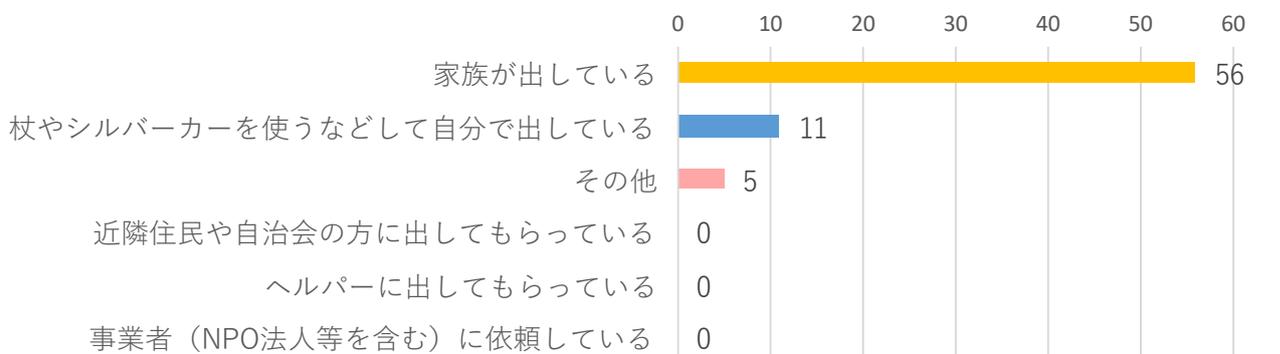
問19（問18で「できない」又は「困難だがなんとかできる」に○を付けた方）次のうち何ができない、又は困難ですか。 ※○は1つ



問20（問19で「ごみの分別」又は「分別と持ち出しの両方」に○を付けた方）現在どのようにごみの分別を行っていますか。 ※該当するものすべてに○



問21（問19で「ごみの持ち出し」又は「分別と持ち出しの両方」に○を付けた方）現在どのようにごみの持ち出しを行っていますか。 ※該当するものすべてに○

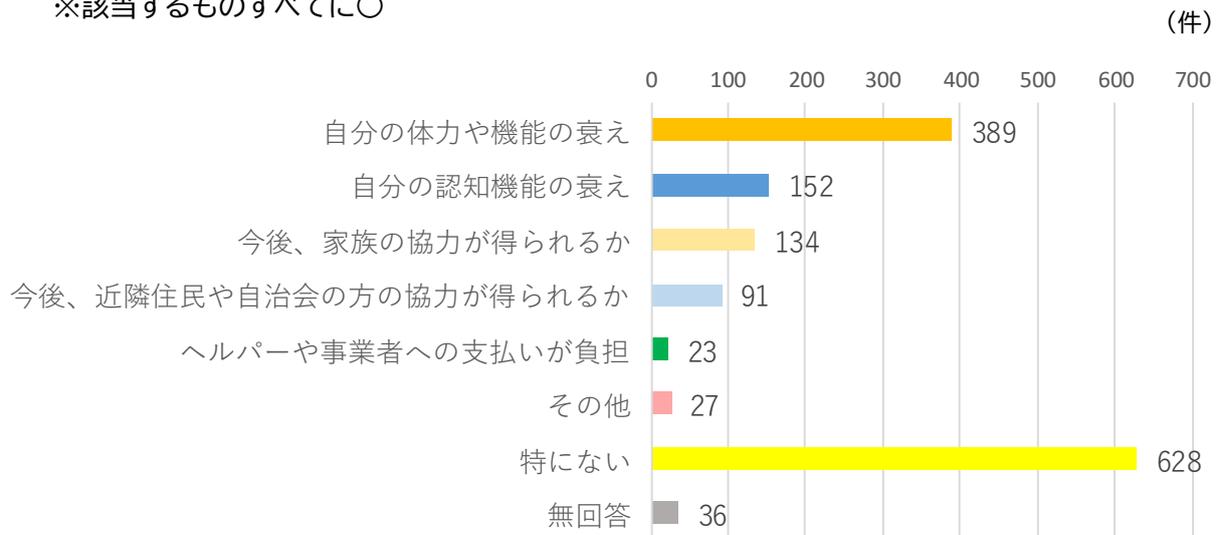


<結果・傾向>

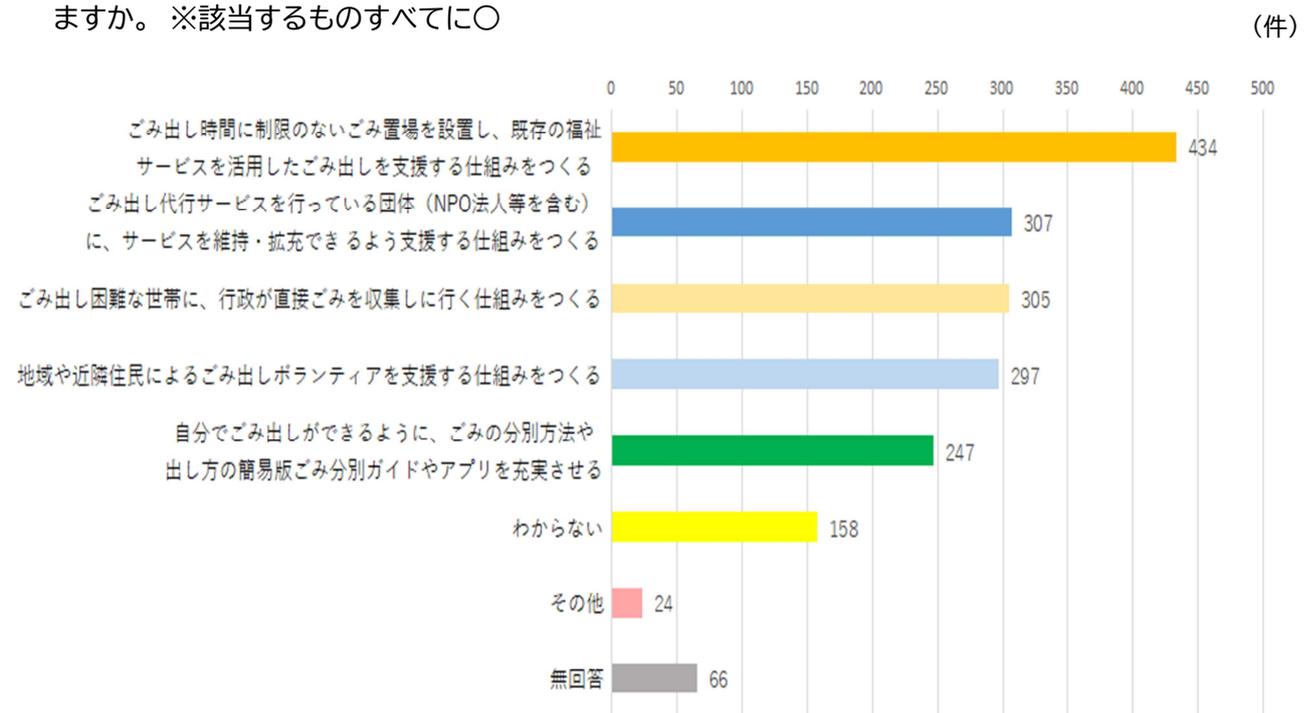
・問18で「できない」又は「困難だがなんとかできる」と回答された方のごみの分別や持ち出しを行っているのは、問20、21の結果、いずれも家族が行っているという回答が一番多くありました。

問22 ご家庭でのごみ出しを続けていく上で不安に感じることはありますか。

※該当するものすべてに○



問23 高齢の方や障がいのある方のために、ごみ出しに関するどのような支援があればよいと思いますか。 ※該当するものすべてに○



<結果・傾向>

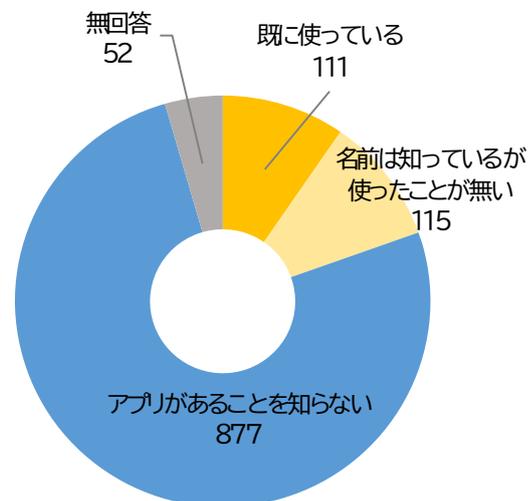
- ・「ごみ出し時間に制限のないごみ置場を設置し、既存の福祉サービスを活用したごみ出しを支援する仕組みをつくる」が一番多くなっています。

7 市の施策について

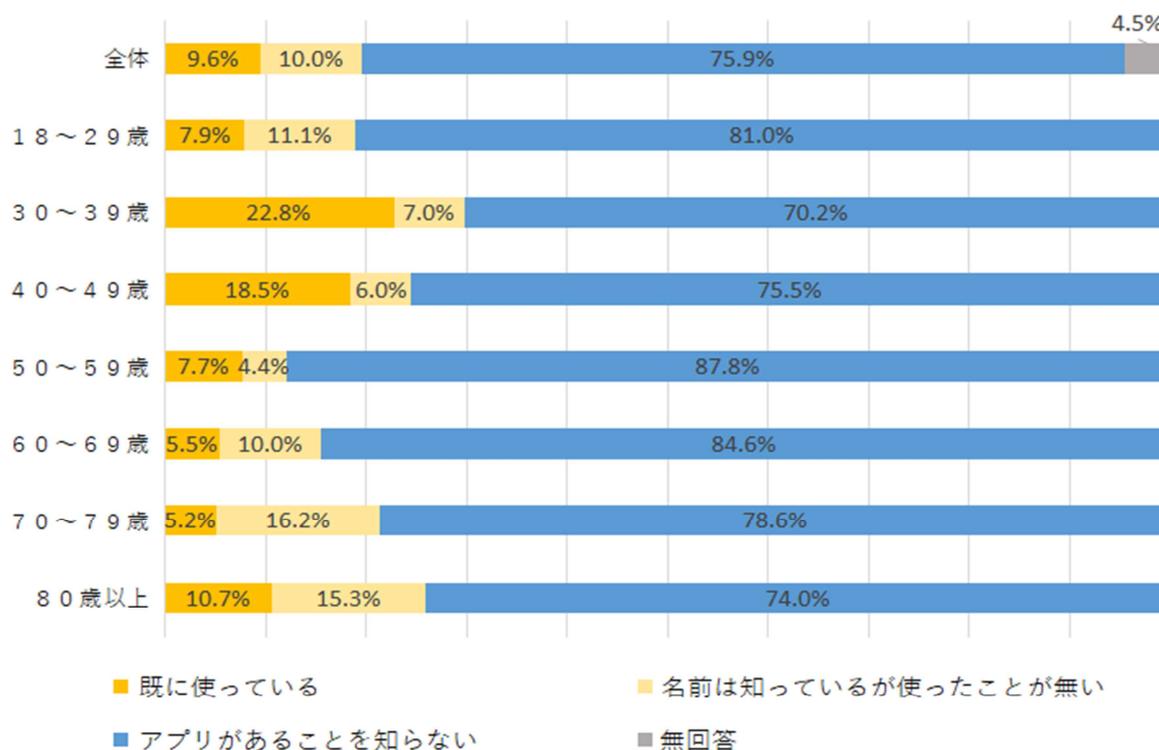
問24 米子市ではごみ収集日や分別の仕方を調べる事ができる「ごみ、資源物分別アプリさんあ～る」を導入しています。「さんあ～る」を使ったことがありますか。

※○は1つ

回答項目	回答数	割合
既に使っている	111	9.6%
名前は知っているが使ったことが無い	115	10.0%
アプリがあることを知らない	877	75.9%
無回答	52	4.5%
合計	1,155	100%



<年代別比較> (年代別に無回答は含みません)



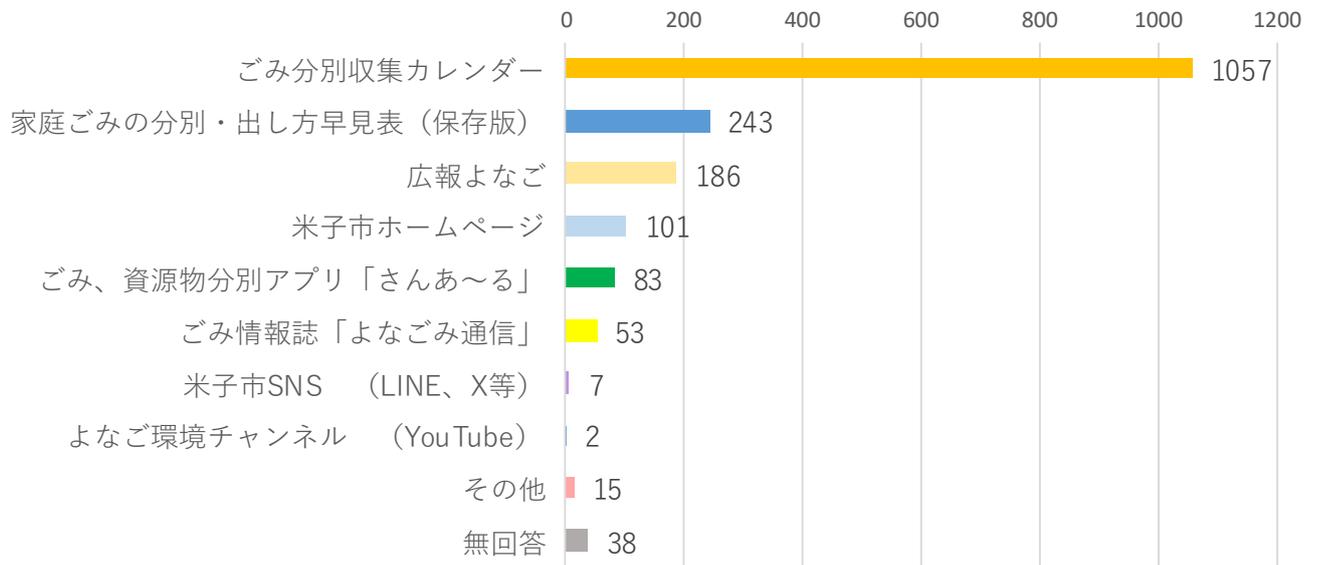
<結果・傾向>

- ・30歳代、40歳代の「既に使っている」の割合は他の年代と比べて高くなっています。
- ・50歳代、60歳代の「アプリがあることを知らない」の割合は他の年代と比べて高くなっています。

問25 あなたは米子市のごみやリサイクルに関する情報をどのような方法で入手していますか。

※該当するものすべてに○

(件)



<結果・傾向>

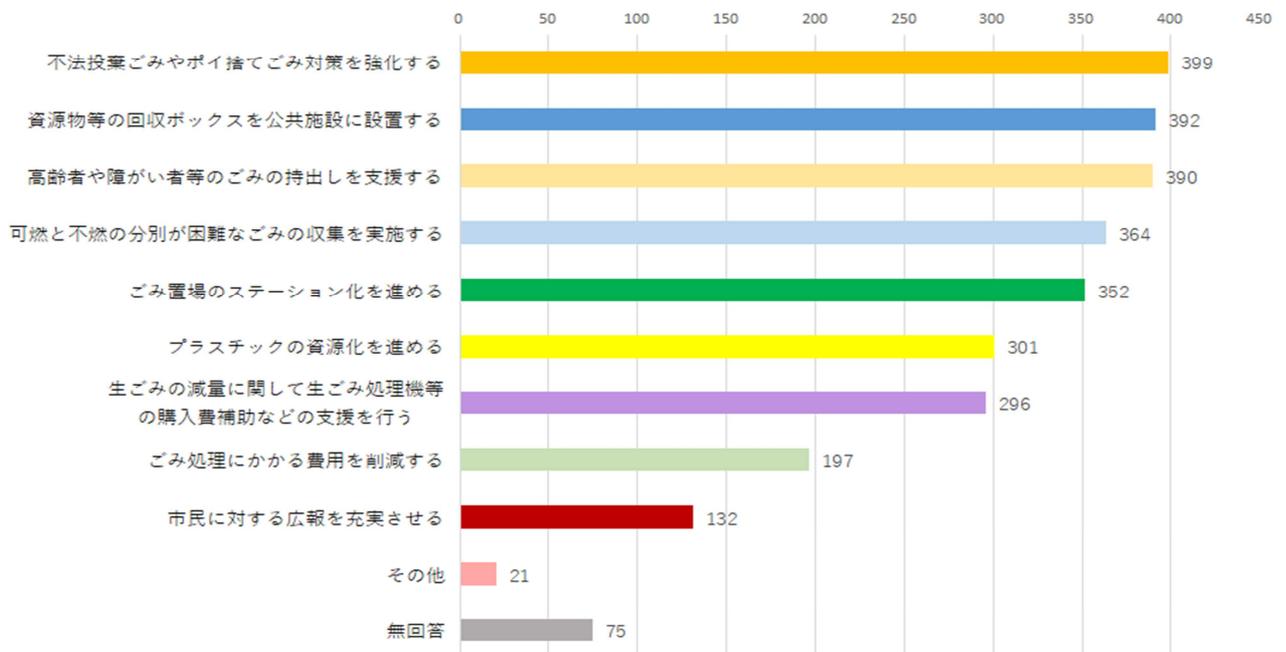
・「ごみ分別収集カレンダー」が1057件で一番多く、回答者数（1,155件）の91.5%でした。

問26 今後ごみの減量とリサイクル、ごみの処理などに関して必要な市の取組は何だと思いませんか。

あなたの考えに近いものを選んでください。

※該当するものすべてに○

(件)



<結果・傾向>

・選択肢10項目のうち5項目が回答者数（1,155件）の3割（346件）を超えており、必要な市の取組は多岐にわたると思われます。

問27 ごみ全般に関するご意見やご要望があれば自由に記入してください。

記入数は 232 件であり、全体 1,155 件の 20.0%でした。

主な意見や要望等は以下のとおりです。

- ごみ出しについて 66 件
 - ・高齢者等のごみ出し等積極的に支援策を実施してほしい
 - ・決められているごみ出し方法が守られていない
 - ・缶・ビン・ペットボトルは週1回で回収してほしい など

- ごみの分別について 46 件
 - ・ごみの捨て方や分別方法がわかりにくい
 - ・分別の種類が多くて迷うことがあるので、もう少し簡単にしてほしい など

- ごみ袋について 35 件
 - ・ごみ袋の金額が高い
 - ・ごみ袋を破れにくくしてほしい など

- ごみ置場について 34 件
 - ・ごみ置場の管理は自治体が行うべき(自治会未加入者のごみ出しについてを含む)
 - ・ごみ置場のカラス対策をしてほしい など

- 資源化及びごみの減量化について 23 件
 - ・ポイントが付くと資源化が進むと思う
 - ・古着のリサイクルをすすめてほしい など